

令和5年度 試験研究概要

《研究課題名》

人獣共通感染症をオンサイトで迅速に検出する PCR 試薬キットの開発

《申請者》

フリガナ：カブシキガイシャ ゴーフォトン
所属機関・団体：株式会社ゴーフォトン
職位・氏名：代表取締役・西澤 尚文

《研究の概要》

昨今アウトブレイクを起こしている新興感染症において、ヒトと動物に感染する人獣共通感染症がその 3/4 を占めており、ヒトだけに感染する病原体の検査だけでは不十分である。特にアウトブレイク初期の段階で病原体を迅速に検出し、適切な処置を行うことで、感染拡大を未然に防止する必要がある。近年では人獣共通感染症として新型コロナウイルス感染症が有名で、迅速かつ高感度な PCR 検査を行う必要性があることは説明するまでも無い。

最近では野生動物からダニ等を媒介して伴侶動物に、そして人に感染する事例が多数報告されている。感染した人の病状が急激に悪化して死に至る症例も増加している。野生動物や伴侶動物などは感染の有無をその病態から見極めるのが困難である。拡大を防止する上で、短期間で検査を行う必要があり、オンサイトで迅速に検出できる PCR 試薬キットの実用化が急務である。

今回の本研究では、人獣共通感染症の病原体を複雑な前処理を必要としない検体ダイレクトで検出できる試薬キットの開発を行う。弊社は小型でかつ持ち運びが可能で、しかも約 15 分と迅速に検出可能なリアルタイム PCR 装置 (*PicoGene*®) を製造販売している。その試薬キットと *PicoGene*® を併用することで、検査現場で迅速に検査が可能となり、早期診断、早期治療、感染拡大防止に役立つことが期待できる。